



京都きょうだい会だより

第169号 2016.7.9

発行 京都「障害者」を持つ兄弟姉妹の会
上本善有（代表）

事務局 京都市伏見区石田大山町5-2-67 梅田嘉一方 TEL&FAX 075-571-1973

2016 全国きょうだいの 会総会に参加して 4/23

全国きょうだいの会総会が今年も東京で開催され、京都から3人の会員が参加しました。参加者は全体で7～80名。特に今年は、20～30代の若いきょうだいがつながりを作ろうという動きがあり、会に未来が見えるようで頼もしく感じました。総会議事では、障がい者を取り巻く制度の動きの紹介や本部の活動報告・計画の提案、各地のきょうだい会からの活動の様子などが報告されました。午後は、会員外の方も参加出来る交流会。「気ままにディスカッション」と題し、小グループで顔をつきあわせながら語り合う時間です。テーマは会場からの希望をもとに決めました。以下、総会に行ってきた会員からの報告です。

「親との付き合い方・親亡き後」の分科会では、親に遠慮して言いたいことを言えない時期を多くの方が体験していましたが、何かをきっかけに率直な関係が結べるようになったという人が結構いました。まだ親亡き後の将来が見えず助言を求めておられる切実な人もいて、みんなで考え合う時間も持ちました。締めくくりとして「親亡き後の選択肢が多く持てる社会にしたい」「私たちの会は親とも共に歩むスタンスを取ることが大切だ」との意見が出され、深い話し合いが出来たように思いました。(い)

「定例会のあり方」の分科会では、どういう「例会」をするのがいいのか、という事がポイントになりました。初参加の方がおられたら、その方を中心に各自の自己紹介から始まり、今の悩み等を聞き、参加者それぞれが意見を言う「ピアカウンセリング」的な感じでの進め方が個人的にはいいと思っておりますが、そんな議論の中、ある参加者の方が言われた「例会は参加者が作っていくもの」という言葉が非常に印象に残っています。後半か

らは「若手きょうだいの集まり」のメンバー4人が加わり、「年代別の例会」の意義や、如何に発信すれば「きょうだい会」の存在が多くの「きょうだい」に浸透するのか、という「例会活動」を中心とした話題を話し合い、例年以上の意義ある分科会になりました。(う)

「定例会のあり方」の分科会に参加させてもらいました。私は「しろくま会」の運営についてご相談させて頂いたのですが、「運営者だって所詮人間、全てを背負い込む必要はない」というお声かけに救われました。今回のように、全国各地の運営の方々語り合う時間を持つことは本当にありがたいことです。「運営者のケア」という視点、これからも大切にしていきたいと思えます。

また、今回、東京の20～30歳のきょうだい会の運営者たちとつながりを持つことができ、愛知きょうだい会の皆様のご協力のもと、具体的な企画につながったことも大きな収穫でした。

2016年9月3日(土)大府公民館(予定)にて、11:30～13:30に20～30歳代の会、同日14:00～17:00に愛知きょうだい会の定例会、その後に懇親会が開催されます。詳細は京都きょうだい会ホームページをご参照下さい。(ま)

「障害児者のきょうだい」セミナー(6/26 大阪)の報告

大阪で、佛教学の田中智子准教授の講演「きょうだいの立場から照射する障害者のいる家族の生活問題」と意見交流会が企画され、京都のメンバーも協力させて頂きました。参加者は近畿を中心に49名で、きょうだい会に初参加という方はおよそ3分の1という盛況でした。「障害者家族の問題を貧困の観点で捉えなおす必要」「制度の貧しさが歪んだ依存関係を生み出している」「制度があって意識は変わる、制度を作るのは当事者の声だ」「親亡き後の問題を社会の中で考えて行きたい」という言葉が心に残っています。きょうだいの問題が少し整理出来たように思いました。これからも、このような場を近隣のきょうだい会が協力して作って行けたらと考えています。

例会は、奇数月の第二土曜に喫茶みどり(京阪深草駅西口すぐ)の奥の会議室でやっています。たまに変更することもありますので、はじめて来られる方や久しぶりの方は事務局まで連絡下さい。京都きょうだい会のホームページ <http://kyoto-kyodai.jimdo.com/> をご覧下さい。

事務局(梅田方)に電話とFAXがあります。連絡や通信に利用して下さい。
たよりの原稿は 宇治市羽戸山3丁目1-76 (TEL0774-31-4337) 糸井まで。
京都きょうだい会にホームページがあります。“京都きょうだい会”から検索できます。

でてこいランド交流会2016

でてこいランドとは京都府の真ん中にある宿泊施設の名前です。毎年、自然に囲まれた中で、きょうだいの思いを本音で語り合おうと1泊交流会をしています。貸し切りの「山荘」なので、途中からの参加でも自由！例年全国から2~30人の参加があります。京都旅行も兼ねていらっしゃいませんか？

世話人もゆっくり時間を過ごせるよう、夕食の準備はあえてしていません(笑)ので、各自でお弁当などをご用意下さい。お酒、おつまみの持ち込みは大歓迎です。お風呂は広くゆったり入っていただけます。簡単な朝食の用意はしています。心の底にしまった思いを表に出しましょう！無理に話せなくても聞き役に回ってもいいのです。それぞれの「きょうだい」としての原点を見つけませんか。なお、セルフの施設なので、設営や片付け等することが一杯あります(笑)。風呂掃除や布団敷き・朝食の準備やシーツの洗濯・後片付けなどお手伝い頂ければ嬉しいです。

☆場所：でてこいランド

京都府船井郡京丹波町下山土淵 61-7

電話 0771-83-1180

☆参加費：4千円（一泊朝食付き）。

☆連絡先：梅田 090-1917-4770 糸井 090-6203-9123

☆でてこいランドへのアクセス

電車の場合 JR山陰線下山駅下車 駅から電話頂ければ車で迎えに行きます。*京都駅32番ホームから綾部方面行きの快速電車に乗り、途中の園部駅で各停に乗り換えて下さい。例えば京都駅で快速15:7発と16:7発があります。

車の場合 京都縦貫道丹波インターで降り、国道9号から須知交差点で27号へ。バイパスが出来てこれまでと様子が少し変わっていますが、下山駅を目標にして来て下さい。駅前から2~3分進んで道路の右手に看板が見えます。駅前から電話を頂ければ迎えに行きます。*高速で来られる方は京都縦貫道が全通しましたので、インター降り口の様子が変わっているかもしれませんが、丹波インターで降りて下さい。

9/17(土) PM5:00 ~9/18(日) 昼まで



〈お知らせとこれからの予定〉

- **会費**の集め方を見直しました。今年度から例会ごとに500円か年間3000円をお願いします。
- **次回例会** 9/10(土) 18時~21時 喫茶みどり(京阪電車深草駅西口すぐ) 奥の会議室
- **しろくま会** (20~30代を対象としたきょうだい会) 随時開催。
- **遺伝に関する勉強会** (京都きょうだい会・しろくま会主催) 8/28(日) 14:40~17:40 キャンパスプラザ京都 第3・4演習室(京都駅から徒歩5分) 申し込み等詳細は会のホームページを見て下さい。
- なお、大阪・神戸・伊丹など近畿圏の各地でもきょうだい会が開かれています。詳しくはホームページを見て頂くか、事務局までお尋ね下さい。

会費は例会ごとに500円か年間3,000円をお願いします。カンパはいくらでもありがたいです。会を支えて下さい。 京都銀行鞍馬口支店 口座番号 3797399 京都「障害者」を持つ兄弟姉妹の会まで。